

地区だより

…………… 令和5年12月1日発行

ちゅうおう

<地区人口と世帯数>

男 18,818人 女 20,305人

計 39,123人

世帯数：20,878世帯

(11月1日現在)

2023

12月号

市からのお知らせ

【編集発行】

福島市役所広聴広報課

〒960-8601 福島市五老内町3-1

☎525-3710 ㊟536-9828

防災・復興関連施設を視察しました ～中央地区町会連合会視察研修～

10月17・18日に、町内会長など18人が、東日本大震災で甚大な被害を受けた相双地域で視察研修を実施しました。

相馬市防災備蓄倉庫では、いつ起こるか分からない災害に対する備えの大切さを改めて認識したほか、震災遺構である請戸小学校や、双葉町の中野地区復興産業拠点にある浅野燃糸(株)双葉事業所などを視察し、震災当時の被害の大きさや、地域の復興、発展に向けた取り組みを学びました。

■問/地域共創課 ☎525-3731



▲相馬市防災備蓄倉庫



▲特定廃棄物埋立情報館リプルンふくしま



▲浅野燃糸(株)双葉事業所



▲震災遺構 浪江町立請戸小学校

地区内の工事情報

工事箇所	路線名など	工事種別	予定工期		備考	担当課
			着工	完了		
新町外地内	市道腰浜町・町庭坂線	誘導標示設置	令和5年 10月上旬	令和6年 2月下旬	午前9時～午後4時の時間帯での工事 歩道通行止め	道路 保全課

三河台学習センターからのお知らせ

【編集】福島市三河台学習センター
〒960-8055 福島市野田町七丁目1番42号
☎533-8330 ㊟533-8331

参加者募集!

三河台・吉井田・西・吾妻学習センター4館合同事業 1UPカレッジ キャリア講座「17m15 -自分に自信を持って- 1986年から37年 未だ破られぬ記録 三段跳び日本記録保持者 山下 訓史氏が語る」

37年経過した現在も破られていない三段跳びの日本記録保持者である山下訓史氏が選手時代、指導者・教員などの現在(ラジオにも定期出演中)について、映像を交えた講話・パネルディスカッション・座談会を行います。あなたのこれからのステップアップのために!是非、参加してみてください。

- 日時 12月17日(日) 午前10時~午前11時30分
- 場所 三河台学習センター
- 講師 福島県立橘高等学校 教諭 山下 訓史氏
- 対象 市内に在住・在勤の20歳代から30歳代の方
- 定員 20名(先着順)
- 参加費 無料
- 申込み 12月14日(木)までにQRコードにてお申し込みください。



冬休み特別企画

参加者募集! 三河台ウィンタースクール 『書初め教室』

もうすぐ冬休み。三河台学習センターで書初め展の練習をしませんか。今年は、入賞をめざしてがんばってみよう。

- とき 12月23日(土) 午前10時~正午まで
- ところ 三河台学習センター 講義室
- 対象 小学生4~6年生
- 定員 20名
- 講師 佐藤敬子先生と三河台書道クラブのみなさん
- 持ち物 書道道具一式
- 参加費 無料
- 申込み 12月1日(金)から12月22日(金)までに三河台学習センターの窓口又はお電話でお申し込みください。なお、定員になり次第、受付を終了いたします。

参加者募集! 「親子お料理講座」

親子で一緒にお料理しながら食に対する興味や関心を深めてみませんか?今回はクリスマスというので、メニューもクリスマスメニュー!皆さんの参加お待ちしております。

- 日時 12月24日(日) 午前10時~正午
- 場所 三河台学習センター 調理実習室
- 講師 押見 佳美 先生
- 対象 市内に在住・在勤の小学生とその保護者
- 定員 8組16名程度(先着順)
- 参加費 1組あたり 1,000円
- 持参物 エプロン、三角巾、上履き
- 申込み 11月29日(水)~12月17日(日)まで、QRコードよりお申し込みをお願いします。



参加者募集! 三河台ウィンタースクール 『百人一首カルタ教室』

- とき 12月27日(水) 午前10時~正午まで
- ところ 三河台学習センター 和室
- 対象 小学生4~中学3年生
- 定員 10名
- 内容 「百人一首」ってナニ?から始まり、みんなでカルタ取りに挑戦してみます。

- 講師 福島県歌人会副会長 藤田美智子さん
- 参加費 無料
- 申込み 12月1日(金)から12月22日(金)までに三河台学習センターの窓口又はお電話でお申し込みください。なお、定員になり次第、受付を終了いたします。

12月の行事予定

- ◇どじんじま道場
2日(土) モルック練習会
16日(土) クリスマス特別企画「アイシングクッキーを作ろう」
- ◇ファミリー教室
3日(日) 親子制作「粘土細工」
- ◇寿大学
20日(水) 高齢者の健康「骨粗しょう症予防について」
- ◇女性セミナー
14日(木) 館外学習
- ◇花のまちガーデニング教室
9日(土) クリスマスの寄せ植え
- ◇冬休み特別企画
23日(土) 書初め教室
24日(日) 親子お料理教室
27日(水) 百人一首カルタ教室



新春囲碁大会

来年1月に新春囲碁大会を開催いたします。

ぜひ、みなさんのご参加をお待ちしています。

- 日時 令和6年1月20日(土) 午前9時~正午頃
- 会場 三河台学習センター 講義室等
- 対戦方法 クラス別3回戦
- 参加料 500円(資料、保険料等)
- 申込み 12月4日(月)から1月12日(金)まで学習センター窓口又は電話で申込んでください。
- その他 ①インフルエンザ等感染予防対策にご理解とご協力をお願いいたします。
②当日の参加申込は受付しておりませんので、お早めのお申し込みをお願いいたします。

「お詫びして訂正させていただきます」

歴史コラム「三河台地区に眠る古代の大集落 勝口前畑遺跡」11月号掲載記事において、筆者の原稿と異なっておりました。

市民のみならず並びに関係各位にご迷惑をお掛けしましたことをお詫びするとともに、あらためて以下に正しいコラムを掲載させていただきます。なお、歴史コラムは、当面の間掲載をお休みいたします。

三河台学習センター

コラム 三河台地区に眠る古代の大集落 勝口前畑遺跡 弥生時代②「勾玉の製作技法」

勝口前畑遺跡で見つかった勾玉制作関連遺物群には、石材を接合すると元の原石に復元できるものがありました。これにより、石を割った順番がわかり、もともとの原石から最終的な勾玉となる直前段階までどのように作られていったか、その工程がわかります。原石に擦切り具によって割るところに溝を入れ、直方体の石を割り取り、さらに溝を入れて直方体に石を割り取っていきます。これを繰り返しておおよそ0.75cm×0.75cm×1.0cmの直方体を切り出します。背中の部分を丸く研磨し、おなかの部分にえぐれを入れ、最後に石針によって穴をあけ、完成となります。勝口前畑遺跡では穴が穿たれた完成品は見つかりませんでしたが、穴をあける石製の針が出土しています。北陸地方などでみられる勾玉は作り方がよくわかっていないものの、原石から完成品に近い大きさの石をランダムに割り出し、そこから形を整えていくと思われており、割る場所に溝を入れて一定の大きさの直方体の石を均一に割り出す方法は、むしろ北陸地方の管玉(管状に加工された玉)を作る工程でみられるものです。勝口前畑遺跡の弥生人は勾玉制作にあたり、北陸地方の管玉を作る技術を取り入れていたのです。